

第2期堺市子ども・子育て支援事業計画 令和3年度 新規・追加事業報告書

資料1-2

No.	施策の柱	施策領域	子どもの貧困対策	支援の類型	事業名	所管(局)	所管(課)	事業概要	現状(事業量)	R3年度 目標事業量	令和3年度 予算額(千円)	令和6年度目標事業量	担当者(内線)	備考
1	2	2-2	-	-	環境人材育成支援事業	環境局	環境政策課	世界で活躍する環境人材の育成に向けて、市と連携して環境教育に取り組む市内高等学校を募集し、活動等を支援する。	随時、活動等を支援中	課題研究活動に取り組んだ高校生的人数:50人	903	課題研究活動に取り組んだ高校生的人数:50人	大森(3817)	
2	3	3-2	-	-	さかいっこひろば運営事業	子ども青少年局	子ども育成課	子どもとその保護者が集い・憩い・交流し・学べる場や機会を提供するとともに、子育てに関する相談に応じることにより、親の子育てへの不安感や負担感を軽減するとともに、親育ち・子育ての支援、地域の子育て力向上を図る等により、地域において安心して子育てができる環境を整備する。	13,283人 (令和3年4月～8月の堺市在住の児童の延べ利用人数)	堺市在住の児童の年間延べ利用者数 50,400人	33,771	堺市在住の児童の年間延べ利用者数 50,400人	山崎(3321)	
3	2	2-3	-	-	生活状況に関する調査事業	子ども青少年局健康福祉局	子ども家庭課 こころの健康センター	堺市在住の15歳～64歳の者のうち、無作為抽出した5,000人とその同居家族(合わせて10,000人)に対し生活実態調査を行い、ひきこもり状態にある人の推計値やひきこもり状態になってからの期間等を把握することで、適切な支援、施策を実施するための基礎資料とする。	ひきこもり地域支援センター(堺市こころの健康センター、堺市ユースサポートセンター)での実支援人数:511人(うち、就職氷河期世代132人)	回答数:5,000 ひきこもり地域支援センター(堺市こころの健康センター、堺市ユースサポートセンター)での実支援人数:405人(うち、就職氷河期世代135人)	1,449	事業番号100として実施	西口(3305)	
4	3	3-3	-	-	堺市ひとり親世帯家計相談事業	子ども青少年局	子ども家庭課	新型コロナウイルス感染症の影響などにより、経済的に不安を抱えるひとり親世帯等が、家計に関するさまざまな悩みをファイナンシャル・プランナー(FP)に相談し、専門的な視点から家計の改善策の助言を受けることで、生活の安定を図ります。	満足度:85%	継続して実施	1,121	継続して実施	木本(3345)	
5	2	2-2	-	-	堺市立ビッグバン管理運営事業	泉北ニューデザイン推進室	泉北ニューデザイン推進室	泉ヶ丘駅前のランドマークとして、子育て世代を中心に多くの方に親しまれる「遊び」の拠点。主に幼児～小学校低学年を対象とした屋内遊具施設です。	令和3年度入館者数:25,597人 (令和3年9月15日時点) ※リニューアル準備と緊急事態宣言発出のため、4月1日～6月21日、8月23日～9月30日は休館)	目標入館者数:12.5万人	147,000	目標入館者数:25万人	下村(5616)	